

大会参加選手心得

1 基本的な生活態度

- (1) 理性を持って正しい判断に基づいて、明朗快活に行動する。
- (2) 自己中心的ではなく、お互いが協調性を発揮し、積極的に協力する。
- (3) 節約に努め、健康管理には十分注意する。

2. 競技会参加への態度

競技規則を理解し、尊重すること。また、スポーツマン精神に則り、高校生らしい態度で参加し、練習についても、けがや事故のないように十分注意して行う。

3. 移動や宿舎における態度

- (1) 交通機関利用については、公德心をもって行動し、他人に対する思いやりを忘れない。
- (2) 宿舎での生活
 - ①時間を守り、自分勝手な行動をしない。
 - ②セルフサービスをモットーとし、配膳、寝具の整理整頓、清掃等も積極的に行う。
 - ③宿泊先の方々や、他校の生徒にも、気持ちの良いあいさつをかわす。
 - ④貴重品の管理については、十分注意する。
 - ⑤非常口については、前もって良く理解しておき、避難の方法についても十分認識しておく。
- (3) 外出先や自由時間について
 - ①高校生らしい身だしなみで、節度を保ち、できるだけグループで行動し、時間を守る。
 - ②公共物（植物等を含む）を大切にし、自然環境を損なわないようにする。
- (4) 参加選手は、健康保険証を持参する。

4 感染防止対策について

- 部員、引率顧問は、大会中、常にマスク等を着用し、咳エチケットを徹底すること。
- 石けん等によるこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施。タオルの共用はしない。
- 給水するためのコップ等は共用しない。（マイボトルの持参、紙コップの使用）
- 対策については、大会競技役員の指示に従うこと。
- 他の参加者や大会スタッフなど、人と人が触れ合わない距離（1 m）を確保すること。
- 大きな声での会話や応援等をしないこと。
- 昼飲食については、指定の場所以外では行わず、できるだけ間隔を取り対面をさけるようにして、会話はひかえて速やかに済ませること。
- 大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、学校を通して主催者（事務局）に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

☆☆☆令和3年度 高体連・高文連統一スローガン☆☆☆

1人じゃ交わせぬ心のセッション 皆で高める夢へのパッション YEAH!